

2025度（前期）	写真学科	1 年
-----------	------	-----

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	社会性検定			2	柳 千春
コースNo.	授業期間	授業分類	必修・必修選択・選択	年間授業時数	実務経験
	前期 4月～9月	講義	必修	32	写真スタジオ勤務経験有り

☐ 授業概要

企業説明会による企業研究、業界理解

☐ 授業テーマ

業界研究／自己分析

☐ 授業項目

☐ 授業内容

1	／	社会人基礎力鍛錬	業界分析
2	／	社会人基礎力鍛錬	自己分析ワーク
3	／	業界理解	企業説明会1
4	／	業界理解	コミュニケーション演習（他己紹介・自己紹介）
5	／	業界理解	企業説明会2
6	／	業界理解	企業説明会3
7	／	社会人基礎力鍛錬	自己分析と自己PR作成ワーク
8	／	社会人基礎力鍛錬	自己PRプレゼン
9	／	社会人基礎力鍛錬	グループワーク_課題解決演習
10	／	社会人基礎力鍛錬	チーム対抗課題ワーク（協調性・役割分担・プレゼン力）
11	／	業界理解	業界研究、業界分析2
12	／	業界理解	企業研究、業界分析3
13	／	業界理解	企業説明会2
14	／	業界理解	企業説明会3
15	／	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施
16	／	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施

☐ 到達目標

業界理解した後の希望企業研究

☐ 評価方法

テスト、提出物による評価

☐ 教科書 ・ 参考文献

☐ その他

2025年度（後期）	写真学科	1 年
------------	------	-----

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	社会性検定			2	柳 千春
コースNo.	授業期間	授業分類	必修・必修選択・選択	年間授業時数	実務経験
	後期 10月～3月	講義	必修	32	写真スタジオ勤務経験有り

☐ 授業概要

企業説明会による企業研究、業界理解

☐ 授業テーマ

業界研究／自己分析

☐ 授業項目

☐ 授業内容

1	社会人基礎力鍛錬	業界分析1
2	社会人基礎力鍛錬	自己PRプレゼン
3	業界理解	企業説明会1
4	業界理解	チーム対抗課題ワーク（協調性・役割分担・プレゼン力）
5	業界理解	企業説明会2
6	業界理解	企業説明会3
7	社会人基礎力鍛錬	自己PRプレゼン
8	社会人基礎力鍛錬	自己分析と自己PR作成ワーク
9	社会人基礎力鍛錬	グループワークによる課題解決演習
10	社会人基礎力鍛錬	チーム対抗課題ワーク（協調性・役割分担・プレゼン力）
11	業界理解	企業説明会4
12	業界理解	企業説明会5
13	業界理解	業界研究、業界分析2
14	業界理解	企業研究、業界分析3
15	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施
16	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施

☐ 到達目標

業界理解した後の希望企業研究

☐ 評価方法

テスト、提出物による評価

☐ 教科書 ・ 参考文献

☐ その他

2025年度（前期）	写真学科	1 年
------------	------	-----

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	フォトテクニク			4	加藤 淳史
コースNo.	授業期間	授業分類	必修・必修選択・選択	年間授業時数	実務経験
	前期 4月～9月	演習	必修	64	広告・フォトグラファーとして活動

□ 授業概要

カメラと写真技術の基礎知識を習得する

□ 授業テーマ

フィルムカメラ（中判 & 大判）での撮影基礎技術の習得。

デジタルカメラでの撮影技術やスタジオでのライティングワーク、セッティングワーク、等のスキルアップを目指す。

□ 授業項目

□ 授業内容

1	／	撮影知識1	撮影実習基礎 【カメラについて】ファインダー・レンズ・フィルム&撮像素子 【露出について】ISO感度・絞り・シャッタースピード・ヒストグラム 【ピントについて】オートフォーカスとマニュアルフォーカス・ライブビューモード
2	／	撮影知識2	カメラII&撮影実習 4 ホワイトバランス・仕上り機能・スタンダード・ニュートラル・ピピット・ポートレート・風景 5. レンズ；広角・標準・望遠・撮像素子の大きさによる画角の違い 6. 光を意識する・順光・逆光・斜光・夜景・曇りの日の光・窓からの光・透過光・フラッシュ 7. 構図について；フレーミング・カメラアングル・日の丸・三分割法・明暗・二分割・斜め
3	／	撮影知識3	デジタルフォトI&撮影実習 1. コンピュータ 2. 補助記憶装置 3. バックアップ・RAID・サーバー・クライアント 4. ファイル形式
4	／	撮影知識4	デジタルフォトI&撮影実習 1. コンピュータ 2. 補助記憶装置 3. バックアップ・RAID・サーバー・クライアント 4. ファイル形式
5	／	撮影知識5	デジタルフォトII&撮影実習 1. デジタルカメラの保存形式 2. イメージセンサー 3. ヒストグラム 4. ダイナミックレンジ
6	／	撮影知識6	スタジオライティング機材I&撮影実習 【ストロボ】ジェネレータータイプ&バッテリータイプ、モノブロック、タングステン（定常光）アイランブ（定常光）蛍光灯ライト（定常光）LED（定常光）撮影→機材のセッティング→マニュアルモード撮影
7	／	撮影知識7	スタジオ撮影実習：テザー撮影①ポートレート撮影
8	／	撮影実習1	中判フィルム（B/W）カメラ撮影実習 ①
9	／	撮影実習2	中判フィルム（B/W）カメラ撮影実習 ②
10	／	撮影実習3	実習：デジタルカメラ使用_オープンフラッシュ撮影
11	／	撮影実習4	実習：デジタルカメラ使用_スタジオファッションフォト撮影_カラーフィルター使用
12	／	撮影実習5	実習：デジタルカメラ使用_スタジオ撮影_シャッタースピード
13	／	撮影実習6	実習：デジタルカメラ使用_スタジオ撮影_「セルフ・ポートレート」
14	／	作品講評	まとめ：作品評価
15	／	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施
16	／	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施

□ 到達目標

作品制作における手順とベストプリント作成の意識定着

モノクロ作品完成、プレゼン

□ 評価方法

課題制作、提出物での評価

□ 教科書 ・ 参考文献

□ その他

2025年度（後期） 写真学科 1 年

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	レタッチワーク			4	仁保宏教
コースNo.	授業期間	授業分類	必修・必修選択・選択	年間授業時数	実務経験
	後期 10月～3月	演習	必修	64	webデザイナーとして活動

☐ 授業概要

Lightroom と Adobe Photoshop を使って、Raw データーの現像とタログの使い方、色調補正の基本操作が出来るようになることを目指す

☐ 授業テーマ

Adobe Photoshop を使って、画像修正が出来るようになる

☐ 授業項目☐ 授業内容

1	レタッチ実習1	実習：Lightroom の基本操作 I
2	レタッチ実習2	実習：Lightroom の基本操作 II ①現像モジュールの基本
3	レタッチ実習3	実習：Lightroom の基本操作 III
4	レタッチ実習4	実習：Photoshop の基本操作：色調補正 I
5	レタッチ実習5	実習：Photoshop の基本操作：色調補正 II
6	レタッチ実習6	実習：Photoshop の基本操作 色調補正 III ①トーンカーブ ②レイヤーマスク
7	レタッチ実習7	まとめ：作品評価
8	レタッチ実習8	実習：フォトレタッチ；Photoshop の基本操作 I
9	レタッチ実習9	実習：フォトレタッチ Photoshop の基本操作 II ①画像の変形 ②描画モード
10	レタッチ実習10	実習：フォトレタッチ；Photoshop の基本操作 III
11	レタッチ実習11	実習：フォトレタッチ；Photoshop の基本操作 IV
12	レタッチ実習12	実習：フォトレタッチ；Photoshop の基本操作 V
13	レタッチ実習13	実習：フォトレタッチ Photoshop の基本操作 VII ①レイヤーマスクを使いこなす II
14	レタッチ実習14	まとめ：作品評価
15	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施
16	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施

☐ 到達目標

レタッチ技術の習得
作品完成

☐ 評価方法

課題制作、提出物、テストでの評価

☐ 教科書 ・ 参考文献☐ その他

2025年度（前期）	写真学科	1 年
------------	------	-----

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	写真ルーム			4	権 泰完
コースNo.	授業期間	授業分類	必修・必修選択・選択	年間授業時数	実務経験
	前期 4月～9月	演習	必修	64	写真スタジオ勤務経験有り

☐ 授業概要

作品制作鍛錬、体力強化

展示観覧等インプットを重ねた撮影力強化

☐ 授業テーマ

街中での作品制作を繰り返し行い、見る目、探す思考を訓練する

☐ 授業項目

☐ 授業内容

1	／	撮影	博多埠頭撮影
2	／	撮影・展示観覧	天神北須崎公園撮影
3	／	セレクト	コンタクトシート／セレクト
4	／	撮影	美野島撮影
5	／	セレクト	コンタクトシート／セレクト
6	／	撮影、展示観覧	薬院撮影
7	／	セレクト	コンタクトシート／セレクト
8	／	撮影	高宮、平尾撮影
9	／	セレクト	コンタクトシート／セレクト
10	／	撮影	雑餉隈撮影
11	／	セレクト	コンタクトシート／セレクト
12	／	撮影	吉塚撮影
13	／	セレクト	コンタクトシート／セレクト
14	／	撮影	箱崎撮影
15	／	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施
16	／	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施

☐ 到達目標

作品制作における基礎体力強化

作品完成、プレゼン

☐ 評価方法

課題制作、提出物での評価

☐ 教科書 ・ 参考文献

☐ その他

2025年度（後期）	写真学科	1 年
------------	------	-----

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	写真ルーム			8	権 泰完
コースNo.	授業期間	授業分類	必修・必修選択・選択	年間授業時数	実務経験
	後期 10月～3月	演習	必修	128	写真スタジオ勤務経験有り

☐ 授業概要

作品制作鍛錬、体力強化
移動手段の調査と距離の把握

☐ 授業テーマ

土地の違いを感じ、見る目、探す思考を持ち、撮影を繰り返し訓練する

☐ 授業項目

☐ 授業内容

1	／	撮影	東区撮影
2	／	セレクト	コンタクトシート／セレクト
3	／	撮影	大野城撮影
4	／	セレクト	コンタクトシート／セレクト
5	／	撮影	太宰府撮影
6	／	セレクト	コンタクトシート／セレクト
7	／	撮影	鳥栖撮影
8	／	セレクト	コンタクトシート／セレクト
9	／	撮影	能古島撮影
10	／	セレクト	コンタクトシート／セレクト
11	／	撮影	筑後撮影
12	／	セレクト	コンタクトシート／セレクト
13	／	撮影	春日撮影
14	／	セレクト	コンタクトシート／セレクト
15	／	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施
16	／	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施

☐ 到達目標

作品制作における基礎体力強化
作品完成、プレゼン

☐ 評価方法

課題制作、提出物での評価

☐ 教科書 ・ 参考文献

☐ その他

2025年度（前期） 写真学科 1 年

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	キャリアワーク			2	安河内智美
コースNo.	授業期間	授業分類	必修・必修選択・選択	年間授業時数	実務経験
	前期 4月～9月	講義	必修	32	人事（採用・教育）・キャリアカウンセラー

☐ 授業概要

社会人基礎力を理解し、自己理解と仕事理解によって就職活動の基礎力を身につける。
就職活動に必要なキャリア設計の土台を作る。

☐ 授業テーマ

就職活動の土台作り（自己理解と仕事理解）

☐ 授業項目☐ 授業内容

1	／	社会人基礎	オリエンテーション・働く上で必要なスキルについて
2	／	社会人基礎	社会人基礎力について・セルフチェック
3	／	業界基礎	業界・職種について
4	／	業界基礎	会社・雇用形態・求人票の見方
5	／	自己理解	自分史を用いた自己分析
6	／	自己理解	グループワークによる自己分析
7	／	文章力	読みやすい文章について
8	／	文章力	主語と述語の関係
9	／	文章力	助詞・接続詞
10	／	文章力	敬語
11	／	文章力	意見文
12	／	仕事理解	企業による説明会
13	／	仕事理解	企業研究
14	／	仕事理解	企業研究
15	／	就職活動基礎	就職活動の流れと準備について
16	／	期末まとめ	確認テスト

☐ 到達目標

社会人基礎力の理解と行動化
就職活動に必要な知識が習得できている

☐ 評価方法

確認テスト、課題提出、出席率

☐ 教科書 ・ 参考文献☐ その他

2025年度（後期） 写真学科 1 年

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	キャリアワーク			2	安河内智美
コースNo.	授業期間	授業分類	必修・必修選択・選択	年間授業時数	実務経験
	後期 10月～3月	講義	必修	32	人事（採用・教育）・キャリアカウンセラー

☐ 授業概要

就職活動のプロセスを理解し、応募に必要な準備を進める。

業界・企業研究を通して、仕事理解を深める。

☐ 授業テーマ

就職活動の対策

☐ 授業項目☐ 授業内容

1	／	オリエンテーション	後期過ごし方や就職活動への流れと意識の確認
2	／	応募書類対策	自己PR①作り方
3	／	応募書類対策	自己PR②作成
4	／	応募書類対策	自己PR③セルフチェック・添削
5	／	応募書類対策	学生時代に力を注いだこと
6	／	業界・仕事理解	合同企業説明会参加に向けて
7	／	業界・仕事理解	企業研究・質問準備
8	／	業界・仕事理解	合同企業説明会参加
9	／	業界・仕事理解	企業説明会の振り返り・企業が求める人材について
10	／	応募書類対策	志望動機①作り方
11	／	応募書類対策	志望動機②作成
12	／	応募書類対策	志望動機③セルフチェック・添削
13	／	面接対策	入退室・面接マナー
14	／	面接対策	模擬面接実践
15	／	応募に向けて	必要書類やビジネスマナーの確認
16	／	期末まとめ	就職活動の流れ・情報収集などの確認

☐ 到達目標

就職活動の流れを理解し学期末までに応募できる状態

応募書類作成に必要なスキルが習得できている

☐ 評価方法

課題提出、出席率

☐ 教科書 ・ 参考文献☐ その他

2025年度（前期）	写真学科	1 年
------------	------	-----

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	暗室ワーク			2	寺光真央
コースNo.	授業期間	授業分類	必修・必修選択・選択	年間授業時数	実務経験
	前期 4月～9月	演習	必修	32	写真作家として活動

□ 授業概要

写真の礎を知り、作品概念の理解と技術習得

□ 授業テーマ

写真の基礎となるモノクロフィルムの現像、引き伸ばしプリントを行う

□ 授業項目

□ 授業内容

1	／	暗室オリエンテーション	暗室使用方法、マナー、掃除
2	／	作品制作基礎①	フィルム現像
3	／	作品制作基礎②	フィルム現像、コンタクトシート
4	／	作品制作基礎③	プリント作業・ゴミチェック
5	／	作品制作基礎④	プリント作業・トーンチェック
6	／	作品制作／作業①	プリント作業・作業工程チェック1
7	／	作品制作／作業②	プリント作業・作業工程チェック2
8	／	作品制作作業／応用①	現像、プリント・焼き込み
9	／	作品制作作業／応用②	現像、プリント・覆い焼き
10	／	作品制作①	現像、ベストプリント制作1
11	／	作品制作②	現像、ベストプリント制作2
12	／	作品制作③	現像、ベストプリント制作3
13	／	作品制作④	現像、ベストプリント制作4
14	／	作品講評／プレゼン	課題チェック、アドバイス
15	／	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施
16	／	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施

□ 到達目標

作品制作における手順とベストプリント作成の意識定着
モノクロ作品完成、プレゼン

□ 評価方法

課題制作、提出物での評価

□ 教科書 ・ 参考文献

□ その他

2025年度（前期） 写真学科 1 年

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	スタジオワークⅠ			4	島津 和昭
コースNo.	授業期間	授業分類	必修・必修選択・選択	年間授業時数	実務経験
	前期 4月～9月	演習	必修	64	広告・フォトグラファーとして活動

☐ 授業概要

スタジオ撮影の基礎を身につける

☐ 授業テーマ

スタジオでの写真撮影を日常的に行えるようになる

☐ 授業項目☐ 授業内容

1	／	スタジオ基礎知識1	スタジオ機材の名称、使い方を知る
2	／	スタジオ基礎知識2	ストロボ1灯を使ってポートレート撮影(バストアップ)
3	／	スタジオ基礎知識3	ストロボ1灯を使ってポートレート(全身)
4	／	スタジオ基礎知識4	ストロボを複数使ってポートレート(全身白バック)
5	／	スタジオ基礎知識5	商品撮影(ブツ撮り)を行いながら光の質を考える
6	／	スタジオ基礎知識6	商品撮影(ブツ撮り)各自好きなものをストロボ1灯を使用して撮る
7	／	スタジオ基礎知識7	商品撮影(ブツ撮り)各自好きなものをストロボ複数使用して撮影してみる
8	／	復習	スタジオ撮影基礎の復習
9	／	スタジオ知識応用1	ライティングを考える(商品撮影)
10	／	スタジオ知識応用2	ライティングを考える(人物)
11	／	スタジオ知識応用3	ポートフォリオ撮影(商品)
12	／	スタジオ知識応用4	ポートフォリオの考察
13	／	スタジオ知識応用5	ポートフォリオ撮影(人物)
14	／	スタジオ作品集完成	ポートフォリオの考察
15	／	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施
16	／	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施

☐ 到達目標

スタジオ作品のポートフォリオ完成
スタジオ知識習得

☐ 評価方法

課題制作、提出物、テストでの評価

☐ 教科書 ・ 参考文献☐ その他

2025年度（後期） 写真学科 1 年

授業コード	授業科目名			単位数	担当講師名
	スタジオワークⅠ			4	島津 和昭
コースNo.	授業期間	授業分類	必修・必修選択・選択	時間×回数	実務経験
	後期 10月～3月	演習	必修	64	広告・フォトグラファーとして活動

☐ 授業概要

スタジオ撮影応用・依頼撮影実習

☐ 授業テーマ

大型カメラでの撮影及び業界エキスポに向けての写真撮影

取材を想定したライティング及び光の性質を知りライティング実習の徹底

☐ 授業項目☐ 授業内容

1	／	大判カメラ実習1	4x5カメラを使用して商品撮影1
2	／	大判カメラ実習2	4x5カメラを使用して商品撮影2
3	／	大判カメラ実習3	4x5カメラを使用して人物撮影1
4	／	大判カメラ実習4	4x5カメラを使用して人物撮影2
5	／	振り返り・考察	4x5カメラでの撮影の考察
6	／	スタジオ撮影1	スタジオでの写真撮影1
7	／	スタジオ撮影2	スタジオでの写真撮影2
8	／	取材1	取材を想定した人物ライティング
9	／	取材2	取材を想定した料理、商品撮影
10	／	ライティング1	光の考察1(ハードライト、ソフトライト)
11	／	ライティング2	光の考察2(光の性質を知る)
12	／	ライティング3	自身でライティングできるようになる人物
13	／	ライティング4	自身でライティングできるようになる商品
14	／	スタジオ作品集完成	スタジオ撮影まとめ
15	／	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施
16	／	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施

☐ 到達目標

スタジオ作品のポートフォリオ完成

大判カメラ、ライティング知識習得

☐ 評価方法

課題制作、提出物、テストでの評価

☐ 教科書 ・ 参考文献☐ その他

2025年度（前期）	写真学科	1 年
------------	------	-----

授業コード	授業科目名			単位数	担当講師名
	写真史			4	権 泰完
コースNo.	授業期間	授業分類	必修・必修選択・選択	時間×回数	実務経験
	前期 4月～9月	講義	必修	64	写真作家として活動

☐ 授業概要

写真史、歴史に残る写真家、フォトグラファーが残した作品そのものを知り、またその時代背景を学び制作意欲の幅を広げる

☐ 授業テーマ

写真の歴史と写真作品を研究し、作品制作に活かす

☐ 授業項目

☐ 授業内容

1	／	木村伊兵衛賞受賞作家研究①	木村伊兵衛賞受賞作品A群1975年～1979年A
2	／	木村伊兵衛賞受賞作家研究②	木村伊兵衛賞受賞作品C群1980年～1949年A
3	／	木村伊兵衛賞受賞作家研究③	木村伊兵衛賞受賞作品D群1950年～1989年A
4	／	木村伊兵衛賞受賞作家研究④	木村伊兵衛賞受賞作品E群1990年～2004年A
5	／	木村伊兵衛賞受賞作家研究⑤	木村伊兵衛賞受賞作品F群2005年～2008年A
6	／	木村伊兵衛賞受賞作家研究⑥	木村伊兵衛賞受賞作品G群2009年～2014年A
7	／	木村伊兵衛賞受賞作家研究⑦	木村伊兵衛賞受賞作品H群2015～2019年A
8	／	写真誕生①	1800年代：コロジオン湿板写真について
9	／	写真誕生②	1840年代：ガラス乾板写真について
10	／	写真誕生③	タルボットとアーチャーについての研究
11	／	写真伝来・日本	日本への写真伝来、上野彦馬について
12	／	肖像写真	肖像写真ナダールについて
13	／	風景写真	風景写真、フランス革命
14	／	まとめ	提出物チェック、アドバイス
15	／	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施
16	／	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施

☐ 到達目標

毎授業の内容を記録することで
自分の写真史ノートが完成。いつでも振り返ることができる。

☐ 評価方法

課題制作、理解度テスト、提出物での評価

☐ 教科書 ・ 参考文献

☐ その他

2025年度（後期）	写真学科	1 年
------------	------	-----

授業コード	授業科目名			単位数	担当講師名
	写真史			4	権 泰完
コースNo.	授業期間	授業分類	必修・必修選択・選択	時間×回数	実務経験
	後期 10月～3月	講義	必修	64	写真作家として活動

☐ 授業概要

写真史、歴史に残る写真家、フォトグラファーが残した作品そのものを知り、またその時代背景を学び制作意欲の幅を広げる

☐ 授業テーマ

写真の歴史と写真作品を研究し、作品制作に活かす

☐ 授業項目

☐ 授業内容

1	／	復習	前クールまでのおさらい
2	／	プレゼン	提出物チェック、アドバイス
3	／	写真表現①	写真家による探検と冒険、マキシムデュカン
4	／	写真表現②	ポートレート表現ジュリアマーガレットキャメロン
5	／	写真と戦争①	初期の写真と戦争の記録
6	／	写真と戦争②	戦争写真について
7	／	写真技術の進化	マイブリッジの動体写真について
8	／	復習	提出物チェック、アドバイス
9	／	作品性について	アルフレッドスティーグリッツとモノクロプリント
10	／	都市と地域性①	アッジェと都市の写真について
11	／	都市と地域性②	スティーグリッツと都市の写真について
12	／	写真の種類、様式①	ソラリゼーション、シュールレアリズム、マンレイについて
13	／	写真の種類、様式②	肖像を通じた記録、アウグストザンダーについて
14	／	復習	提出物チェック、アドバイス
15	／	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施
16	／	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施

☐ 到達目標

毎授業の内容を記録することで

自分の写真史ノートが完成。いつでも振り返ることができる。

☐ 評価方法

課題制作、提出物での評価

☐ 教科書 ・ 参考文献

☐ その他

2025年度（前期）	写真学科	1 年
------------	------	-----

授業コード	授業科目名			単位数	担当講師名
	デジタルプリント			2	島津和昭
コースNo.	授業期間	授業分類	必修・必修選択・選択	時間×回数	実務経験
	前期 4月～9月	演習	必修	32	広告・フォトグラファーとして活動

□ 授業概要

デジタル基礎知識を踏まえたデジタルフォトデータのプリントアウト技術習得
ポートフォリオ、ブック作成

□ 授業テーマ

レイアウトデータ、プリント制作ネガ、プリントスキャン、各サイズ用紙レイアウトプリント

□ 授業項目

□ 授業内容

1	デジタル知識基礎①	カメラデータの取込み/Bridge使い方/撮影素子/ドット、ビット、ピクセル
2	デジタル知識基礎②	HDD初期化、Photoshopからのプリント作成、保存形式（8 bitと16bit）、紙のサイズ使用について
3	デジタル知識基礎③	六切データ作成、コンタクトシート作成、プロファイル、色領域（AdobeRGBとSRGB）、加法混色と減法混色
4	デジタル知識基礎④	ゴミとり、Photoshopツール説明、ホワイトバランス、色温度について
5	実習①	デジタルプリント実習A4サイズ①（ロケ授業分プリント）
6	実習②	デジタルプリント実習A4サイズ②（ロケ授業分プリント）
7	実習③	デジタルプリント実習A4サイズ③（ロケ授業分プリント）
8	デジタル知識応用①	露出と色とコントラスト調整の仕方、デジタルプリント実習A4サイズ④（室内の写真、外の写真に適正露出と色見調整）
9	デジタル知識応用②	プリントスキャンとネガスキャン、デジタルプリント実習A4サイズ⑤
10	デジタル知識応用③	モノクロプリントの仕方、デジタルプリント実習A4サイズ⑥
11	実習①	デジタルプリント実習A4サイズ⑦ (適切露出色調整プリント技術習得_ロケ授業分、スタジオ授業分プリント)
12	実習②	デジタルプリント実習A4サイズ⑧ (適切露出色調整プリント技術習得_ロケ授業分、スタジオ授業分プリント)
13	実習③	デジタルプリント実習A4サイズ⑨ (適切露出色調整プリント技術習得_ロケ授業分、スタジオ授業分プリント)
14	実習④	デジタルプリント実習A4サイズ⑩ (適切露出色調整プリント技術習得_ロケ授業分、スタジオ授業分プリント)
15	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施
16	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施

□ 到達目標

デジタル基礎知識習得、プリント手順の定着

□ 評価方法

課題制作、提出物、ペーパーテストでの評価

□ 教科書 ・ 参考文献

□ その他

2025年度（後期） 写真学科 1 年

授業コード	授業科目名			単位数	担当講師名
	ファインプリントⅠ			4	寺光 真央
コースNo.	授業期間	授業分類	必修・必修選択・選択	時間×回数	実務経験
	後期 10月～3月	演習	必修	64	写真作家として活動☑

□ 授業概要

デジタルプリントと暗室プリントの強化、トーン揃え、作品クオリティ向上

□ 授業テーマ

デジタル知識復習、ポートフォリオ作成

□ 授業項目

□ 授業内容

1	／	ベストプリント作成	ベストプリント作成：トーンを合わせる 「デジプリント編①」 or 「B/Wフィルムプリント編①」
2	／	ベストプリント作成	ベストプリント作成：トーンを合わせる 「B/Wフィルムプリント編①」 or 「デジプリント編①」
3	／	ベストプリント作成	ベストプリント作成：トーンを合わせる 「デジプリント編②」 or 「B/Wフィルムプリント編②」
4	／	ベストプリント作成	ベストプリント作成：トーンを合わせる 「B/Wフィルムプリント編②」 or 「デジプリント編②」
5	／	ベストプリント作成	ベストプリント作成：トーンを合わせる 「デジプリント編③」 or 「B/Wフィルムプリント編③」
6	／	ベストプリント作成	ベストプリント作成：トーンを合わせる 「B/Wフィルムプリント編③」 or 「デジプリント編③」
7	／	ベストプリント作成	ベストプリント作成：トーンを合わせる 「デジプリント編④」 or 「B/Wフィルムプリント編④」
8	／	ベストプリント作成	ベストプリント作成：トーンを合わせる 「B/Wフィルムプリント編④」 or 「デジプリント編④」
9	／	ベストプリント作成	ベストプリント作成：トーンを合わせる 「デジプリント編⑤」 or 「B/Wフィルムプリント編⑤」
10	／	ベストプリント作成	ベストプリント作成：トーンを合わせる 「B/Wフィルムプリント編⑤」 or 「デジプリント編⑤」
11	／	ベストプリント作成	ベストプリント作成：トーンを合わせる 「デジプリント編⑥」 or 「B/Wフィルムプリント編⑥」
12	／	ベストプリント作成	ベストプリント作成：トーンを合わせる 「B/Wフィルムプリント編⑥」 or 「デジプリント編⑥」
13	／	ベストプリント作成	ベストプリント作成：トーンを合わせる 「デジプリント編⑦」 or 「B/Wフィルムプリント編⑦」
14	／	ポートフォリオ作成	ポートフォリオ完成：トーンを合わせる 「B/Wフィルムプリント編⑦」 or 「デジプリント編⑦」
15	／	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施
16	／	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施

□ 到達目標

ポートフォリオ(作品集)完成
プレゼン

□ 評価方法

課題制作、提出物、プレゼンでの評価

□ 教科書 ・ 参考文献

□ その他

2025年度（前期） 写真学科 1 年

授業コード	授業科目名			単位数	担当講師名
	ホームルームⅠ			2	柳 千春
コースNo.	授業期間	授業分類	必修・必修選択・選択	時間×回数	実務経験
	前期 4月～9月	講義	必修	32	写真スタジオ勤務経験有り

☐ 授業概要

自分を知り、業界を知る。ポートフォリオ制作の実施。

現場で即戦力になるための訓練と、個人面談にて個々の評価と課題設定を行う。

☐ 授業テーマ

写真業界の理解を深め、企業研究を行う。撮影経験を与え、現場で耐えられる心身獲得を目指す。

☐ 授業項目☐ 授業内容

1	／	オリエンテーション	年間スケジュール、授業スケジュール伝達
2	／	作品制作	撮影データチェック①
3	／	作品制作	撮影データチェック②
4	／	作品制作	撮影データチェック③
5	／	作品制作	写真データセレクト①
6	／	作品制作	写真データセレクト②
7	／	作品制作	写真データセレクト③
8	／	個人面談	コンタクトシート作成
9	／	個人面談	作品研究、プランニング①
10	／	個人面談	作品研究、プランニング②
11	／	個人面談	作品研究、プランニング③
12	／	レポート制作	作品研究、プランニング④
13	／	個人面談	作品研究、プランニング⑤
14	／	個人面談	作品研究、プランニング⑥
15	／	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施
16	／	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施

☐ 到達目標

ポートフォリオ(作品集)完成
プレゼン

☐ 評価方法

課題制作、提出物、プレゼンでの評価

☐ 教科書 ・ 参考文献☐ その他

2025年度（後期） 写真学科 1 年

授業コード	授業科目名			単位数	担当講師名
	ホームルームⅠ			2	柳 千春
コースNo.	授業期間	授業分類	必修・必修選択・選択	時間×回数	実務経験
	後期 10月～3月	講義	必修	32	写真スタジオ勤務経験有り

☐ 授業概要

自己分析による写真ジャンルの興味関心を深めた、ポートフォリオ制作
現場で即戦力になるための訓練と、個人面談を実施

☐ 授業テーマ

写真業界の理解を深め、企業研究と作品制作を行う。

☐ 授業項目☐ 授業内容

1	／	オリエンテーション	年間スケジュール、授業スケジュール伝達
2	／	作品制作	ポートフォリオレイアウトチェック①
3	／	作品制作	ポートフォリオレイアウトチェック②
4	／	作品制作	ポートフォリオレイアウトチェック③
5	／	作品制作	ポートフォリオレイアウトチェック①
6	／	作品制作	ポートフォリオレイアウトチェック②
7	／	作品制作	ポートフォリオレイアウトチェック③
8	／	個人面談	コンタクトシート作成
9	／	個人面談	作品研究、ポートフォリオプランニング、制作①
10	／	個人面談	作品研究、ポートフォリオプランニング、制作②
11	／	個人面談	作品研究、ポートフォリオプランニング、制作③
12	／	レポート制作	作品研究、ポートフォリオプランニング、制作④
13	／	個人面談	作品研究、ポートフォリオプランニング、制作⑤
14	／	個人面談	作品研究、ポートフォリオプランニング、制作⑥
15	／	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施
16	／	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施

☐ 到達目標

ポートフォリオ(作品集)完成
プレゼン

☐ 評価方法

課題制作、提出物、プレゼンでの評価

☐ 教科書 ・ 参考文献☐ その他

2025年度（前期） 写真学科 2 年

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	ホームルームⅡ			2	柳 千春
コースNo.	授業期間	授業分類	必修・必修選択・選択	年間授業時数	実務経験
	前期 4月～9月	講義	選択	32	写真スタジオ勤務経験有り

□ 授業概要

個別面談を通して、卒業後のビジョンを明確にし、就活準備と実行。

□ 授業テーマ

写真業界の理解を深め、企業研究と作品制作を行う。

□ 授業項目

□ 授業内容

1	／	個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
2	／	個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
3	／	個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
4	／	個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
5	／	個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
6	／	個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
7	／	個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
8	／	個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
9	／	個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
10	／	個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
11	／	個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
12	／	個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
13	／	個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
14	／	個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
15	／	個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
16	／	個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題

□ 到達目標

内定獲得

□ 評価方法

課題制作、提出物での評価

□ 教科書 ・ 参考文献

□ その他

2025年度（後期） 写真学科 2 年

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	ホームルームⅡ			2	柳 千春
コースNo.	授業期間	授業分類	必修・必修選択・選択	年間授業時数	実務経験
	後期 10月～3月	講義	選択	32	写真スタジオ勤務経験有り

☐ 授業概要

個別面談を通して、卒業後のビジョンを明確にし、就活準備と実行。

☐ 授業テーマ

写真業界の理解を深め、企業研究と作品制作を行う。

☐ 授業項目☐ 授業内容

1	／	個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
2	／	個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
3	／	個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
4	／	個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
5	／	個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
6	／	個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
7	／	個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
8	／	個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
9	／	個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
10	／	個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
11	／	個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
12	／	個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
13	／	個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
14	／	個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
15	／	個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
16	／	個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題

☐ 到達目標

社会人としての能力向上

☐ 評価方法

課題制作、提出物での評価

☐ 教科書 ・ 参考文献☐ その他

2025年度（前期） 写真学科 2 年

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	キャリアプランニングⅠ			2	安河内 智美
コースNo.	授業期間	授業分類	必修・必修選択・選択	年間授業時数	実務経験
	前期 4月～9月	講義	選択	32	人事（採用・教育）・キャリアカウンセラー

☐ 授業概要

就職活動の実践と企業選定に必要な要素について学ぶ。実際に行動に移し、内定獲得に繋げていく。

☐ 授業テーマ

就職活動の実践

☐ 授業項目☐ 授業内容

1	／	就職活動基礎	内定までの流れの確認・準備状況の見直し
2	／	企業選定	企業検索・求人情報について
3	／	企業選定	就職活動の軸探し
4	／	書類対策	ESでよく聞かれる質問実践①
5	／	書類対策	ESでよく聞かれる質問実践②
6	／	面接対策	原点から目標までのストーリーを言語化する
7	／	面接対策	よく聞かれる質問と対策
8	／	個別対策	個人面談
9	／	個別対策	個人面談
10	／	個別対策	個人面談
11	／	企業研究	単独企業説明会
12	／	個別対策	個人面談
13	／	個別対策	個人面談
14	／	個別対策	個人面談
15	／	企業研究	企業説明会
16	／	期末まとめ	就活のポイント整理

☐ 到達目標

就職活動を計画的に行える。
志望企業の面接に向けて準備が行える。

☐ 評価方法

就職活動への行動実績・意欲・出席率

☐ 教科書 ・ 参考文献☐ その他

2025年度（後期）	写真学科	2年
------------	------	----

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	キャリアプランニングⅡ			2	安河内 智美
コースNo.	授業期間	授業分類	必修・必修選択・選択	年間授業時数	実務経験
	後期 10月～3月	講義	選択	32	人事（採用・教育）・キャリアカウンセラー

□ 授業概要

社会人として必要なビジネスマナーについて学び、基礎的なスキルを身に付ける

□ 授業テーマ

社会人基礎力の向上と就職における基礎活動

□ 授業項目

□ 授業内容

1	／	オリエンテーション	2年後期の過ごし方・社会人に必要なスキル
2	／	ビジネスマナー	メールのルールとマナー
3	／	ビジネスマナー	メール実践
4	／	ビジネスマナー	目上の人とのコミュニケーションについて
5	／	ビジネスマナー	敬語
6	／	ビジネスマナー	クッション言葉
7	／	ビジネスマナー	メール応用
8	／	ビジネスマナー	電話対応基礎
9	／	ビジネスマナー	電話対応実践
10	／	ビジネスマナー	初対面の人への話しかけ方・名刺交換
11	／	個別課題実践	個人面談・個別課題
12	／	個別課題実践	個人面談・個別課題
13	／	個別課題実践	個人面談・個別課題
14	／	個別課題実践	個人面談・個別課題
15	／	個別課題実践	個人面談・個別課題
16	／	期末まとめ	社会人になるにあたって

□ 到達目標

ビジネスマナーの基礎が習得できている
卒業後の進路確定

□ 評価方法

課題制作、提出物での評価

□ 教科書 ・ 参考文献

□ その他

2025年度（前期） 写真学科 2 年

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	ファインプリントⅡ			4	島津 和昭
コースNo.	授業期間	授業分類	必修・必修選択・選択	年間授業時数	実務経験
	前期 4月～9月	演習	選択	64	写真作家として活動

☐ 授業概要

暗室プリント、デジタルプリント技術の応用

☐ 授業テーマ

B/Wバライタ、カラーネガフィルムプリントなど暗室ワークとデジタルプリント技術の向上を図る

☐ 授業項目☐ 授業内容

1	／	暗室プリント実習	B/W暗室について復習（現像、プリントについて） B/W RC暗室実習、ベタ焼き作成
2	／	暗室プリント実習	B/Wバライタ暗室実習
3	／	暗室プリント実習	カラー暗室について（加法混色と減法混色について復習）、カラー暗室実習
4	／	暗室プリント実習	選択暗室実習①（B/Wバライタ or ネガカラー）ベストプリント3枚ずつ作成
5	／	暗室プリント実習	選択暗室実習②（B/Wバライタ or ネガカラー）ベストプリント3枚ずつ作成
6	／	暗室プリント実習	選択暗室実習③（B/Wバライタ or ネガカラー）ベストプリント3枚ずつ作成
7	／	暗室プリント実習	ネガ交換暗室演習（ペアを組んでネガを交換、他人のネガをプリントをする）
8	／	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施
9	／	暗室プリント実習	B/W暗室について復習（現像、プリントについて） B/W RC暗室実習、ベタ焼き作成
10	／	暗室プリント実習	B/Wバライタ暗室実習
11	／	暗室プリント実習	カラー暗室について（加法混色と減法混色について復習）、カラー暗室実習
12	／	暗室プリント実習	選択暗室実習①（B/Wバライタ or ネガカラー）ベストプリント3枚ずつ作成
13	／	暗室プリント実習	選択暗室実習②（B/Wバライタ or ネガカラー）ベストプリント3枚ずつ作成
14	／	暗室プリント実習	選択暗室実習③（B/Wバライタ or ネガカラー）ベストプリント3枚ずつ作成
15	／	暗室プリント実習	ネガ交換暗室演習（ペアを組んでネガを交換、他人のネガをプリントをする）
16	／	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施

☐ 到達目標

アーカイブ作品を作成

☐ 評価方法

課題制作、提出物での評価

☐ 教科書 ・ 参考文献☐ その他

2025年度（前期）	写真学科	2 年
------------	------	-----

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	ポートフォリオ制作			4	花田 智弘
コースNo.	授業期間	授業分類	必修・必修選択・選択	年間授業時数	実務経験
	前期 4月～9月	演習	選択	64	写真作家として活動

□ 授業概要

就活のためのポートフォリオ制作、展示に向けた作品ブラッシュアップ

□ 授業テーマ

ポートフォリオ制作、写真集、ZINE制作と作品仕上げ

□ 授業項目

□ 授業内容

1	／	作品制作	導入説明、ポートフォリオ用レイアウト作成①
2	／	作品制作	ポートフォリオ用レイアウト作成②、進行確認①
3	／	作品制作	ポートフォリオ用レイアウト作成③、進行確認②
4	／	作品制作	ポートフォリオ用レイアウト作成④、進行確認③
5	／	作品制作	ポートフォリオ用A3 プリント作成①、進行確認④
6	／	作品制作	ポートフォリオ用A3 プリント作成②、進行確認⑤
7	／	作品制作	ポートフォリオ用A3 プリント作成③、進行確認⑥
8	／	作品制作	導入説明、写真集、ZINEレイアウト作成①
9	／	作品制作	写真集、ZINEレイアウト作成②、進行確認①
10	／	作品制作	写真集、ZINEレイアウト作成③、進行確認②
11	／	作品制作	写真集、ZINEレイアウト作成④、進行確認③
12	／	作品制作	写真集入校作業①
13	／	作品制作	写真集入校作業②
14	／	作品制作	展示作品レベルアップのための外部実習（写真展鑑賞他）
15	／	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施
16	／	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施

□ 到達目標

ポートフォリオ完成
プレゼン

□ 評価方法

課題制作、提出物での評価

□ 教科書 ・ 参考文献

□ その他

2025年度（後期）	写真学科	2 年
------------	------	-----

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	ポートフォリオ			4	花田 智弘
コースNo.	授業期間	授業分類	必修・必修選択・選択	年間授業時数	実務経験
	後期 10月～3月	演習	選択	64	写真作家として活動

□ 授業概要

就活のためのポートフォリオ制作、展示に向けた作品ブラッシュアップ

□ 授業 □ 授業テーマ

ポートフォリオ制作、写真集、ZINE制作と作品仕上げ

□ 授業項目

□ 授業内容

1	／	作品制作	導入説明、展示作品レベルアップのための外部実習（写真展鑑賞他）
2	／	作品制作	ポートフォリオ用レイアウト作成②、進行確認①
3	／	作品制作	ポートフォリオ用レイアウト作成③、進行確認②
4	／	作品制作	ポートフォリオ用レイアウト作成④、進行確認③
5	／	作品制作	ポートフォリオ用A3プリント作成①、進行確認④
6	／	作品制作	ポートフォリオ用A3プリント作成②、進行確認⑤
7	／	作品制作	展示作品レベルアップのための外部実習（写真展鑑賞他）
8	／	作品制作	展示作品レベルアップのための外部実習（写真展鑑賞他）
9	／	作品制作	導入説明、写真集、作品展レイアウト作成①
10	／	作品制作	写真集、作品展レイアウト作成②、進行確認①
11	／	作品制作	写真集、作品展レイアウト作成②、進行確認②
12	／	作品制作	写真集、作品展レイアウト作成②、進行確認③
13	／	作品制作	写真集、作品展準備、進行確認①
14	／	作品制作	写真集、作品展準備、進行確認②
15	／	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施
16	／	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施

□ 到達目標

ポートフォリオ完成
プレゼン

□ 評価方法

課題制作、提出物での評価

□ 教科書 ・ 参考文庫

□ その他

2025年度（前期） 写真学科 2 年

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	写真・映像編集			4	飽田 士元
コースNo.	授業期間	授業分類	必修・必修選択・選択	年間授業時数	実務経験
	前期 4月～9月	演習	選択	64	映像ディレクター

☐ 授業概要

自身のカメラで動画を撮影、PC取り込みから編集した映像制作

☐ 授業テーマ

映像制作、映像編集を理解する

☐ 授業項目☐ 授業内容

1	／	映像制作	映像フォーマットの理解
2	／	映像制作	編集ソフトの設定とオペレーションレクチャー
3	／	映像制作	編集ソフトの設定とオペレーションレクチャー 素材選定
4	／	映像制作	映像で魅せる写真の作品集制作
5	／	映像制作	映像で魅せる写真の作品集制作
6	／	映像制作	プレビュー・チェック
7	／	映像制作	再編集
8	／	映像制作	映像作品の考え方と撮影フォーマット
9	／	映像制作・編集	カット編集準備 アクション繋ぎと素材準備(撮影)
10	／	映像制作・編集	カット編集 アクション繋ぎの効果と狙い
11	／	映像制作・撮影	構図とサイズ・アングルから映像にアプローチする(撮影・編集)
12	／	映像制作	ショートストーリー制作
13	／	映像制作	ショートストーリー制作 プレビュー
14	／	映像制作	仕上げ
15	／	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施
16	／	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施

☐ 到達目標

映像制作のための知識理解、技術習得

☐ 評価方法

課題制作、提出物での評価

☐ 教科書 ・ 参考文献☐ その他

2025年度（後期） 写真学科 2 年

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	写真・映像編集			4	飽田 士元
コースNo.	授業期間	授業分類	必修・必修選択・選択	年間授業時数	実務経験
	後期 10月～3月	演習	選択	64	映像ディレクター

☐ 授業概要

自身のカメラで動画を撮影、PC取り込みから編集し動画を作成

☐ 授業テーマ

複数のソフトウェアを使用した映像制作

☐ 授業項目☐ 授業内容

1	／	映像制作	After Effects基礎(トランスフォーム、映像の書き出し)
2	／	映像制作	After Effects基礎(タイトル制作)
3	／	映像制作	After Effects基礎(スライドショー制作)
4	／	映像制作	After Effects基礎(スライドショー制作)
5	／	映像制作	After Effects基礎(写真加工)
6	／	映像制作	After Effects基礎(写真加工)
7	／	映像制作	プレビュー
8	／	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施
9	／	映像制作	After Effects基礎(トランスフォーム、映像の書き出し)
10	／	映像制作	After Effects基礎(タイトル制作)
11	／	映像制作	After Effects基礎(スライドショー制作)
12	／	映像制作	After Effects基礎(スライドショー制作)
13	／	映像制作	After Effects基礎(写真加工)
14	／	映像制作	After Effects基礎(写真加工)
15	／	映像制作	プレビュー
16	／	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施

☐ 到達目標

動画制作のための知識理解、技術習得

☐ 評価方法

課題制作、提出物での評価

☐ 教科書 ・ 参考文献☐ その他

2025年度（前期）	写真学科	2 年
------------	------	-----

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	スタジオワークⅡ			4	加藤 淳史
コースNo.	授業期間	授業分類	必修・必修選択・選択	年間授業時数	実務経験
	前期 4月～9月	演習	選択	64	広告・フォトグラファーとして活動

☐ 授業概要

ライティング技術、イメージ発想力などの向上

☐ 授業テーマ

フォトスタジオでの作品制作

☐ 授業項目

☐ 授業内容

1	／	スタジオ撮影実習	スタジオ撮影復習
2	／	スタジオ撮影実習	商品撮影(小物)
3	／	スタジオ撮影実習	商品撮影(ファッションアイテム)
4	／	スタジオ撮影実習	複写(ポスターなど)
5	／	スタジオ撮影実習	ポートレート撮影1
6	／	スタジオ撮影実習	ポートレート撮影2
7	／	スタジオ撮影実習	ポートレート撮影3
8	／	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施
9	／	スタジオ撮影実習	スタジオ撮影復習
10	／	スタジオ撮影実習	商品撮影(小物)
11	／	スタジオ撮影実習	商品撮影(ファッションアイテム)
12	／	スタジオ撮影実習	複写(ポスターなど)
13	／	スタジオ撮影実習	ポートレート撮影1
14	／	スタジオ撮影実習	ポートレート撮影2
15	／	スタジオ撮影実習	ポートレート撮影3
16	／	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施

☐ 到達目標

スタジオ作品の完成

ポートレートライティング技術習得

☐ 評価方法

課題制作、提出物での評価

☐ 教科書 ・ 参考文献

☐ その他

2025年度（後期）	写真学科	2 年
------------	------	-----

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	スタジオワークⅡ			4	加藤 淳史
コースNo.	授業期間	授業分類	必修・必修選択・選択	年間授業時数	実務経験
	後期 10月～3月	演習	選択	64	広告・フォトグラファーとして活動

☐ 授業概要

ライティング技術、イメージ発想力などの向上

☐ 授業テーマ

フォトスタジオでの作品制作

☐ 授業項目

☐ 授業内容

1	／	スタジオ撮影実習	スタジオ撮影復習
2	／	スタジオ撮影実習	商品撮影(小物)
3	／	スタジオ撮影実習	商品撮影(ファッションアイテム)
4	／	スタジオ撮影実習	複写(ポスターなど)
5	／	スタジオ撮影実習	ポートレート撮影1
6	／	スタジオ撮影実習	ポートレート撮影2
7	／	スタジオ撮影実習	ポートレート撮影3
8	／	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施
9	／	スタジオ撮影実習	スタジオ撮影復習
10	／	スタジオ撮影実習	商品撮影(小物)
11	／	スタジオ撮影実習	商品撮影(ファッションアイテム)
12	／	スタジオ撮影実習	複写(ポスターなど)
13	／	スタジオ撮影実習	ポートレート撮影1
14	／	スタジオ撮影実習	ポートレート撮影2
15	／	スタジオ撮影実習	ポートレート撮影3
16	／	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施

☐ 到達目標

スタジオ作品の完成

ポートレートライティング技術習得

☐ 評価方法

課題制作、提出物での評価

☐ 教科書 ・ 参考文献

☐ その他

2025年度（前期） 写真学科 2 年

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	ロケーション撮影Ⅰ			4	権 泰完
コースNo.	授業期間	授業分類	必修・必修選択・選択	年間授業時数	実務経験
	前期 4月～9月	演習	選択	64	写真作家として活動

☐ 授業概要

より高度な街ロケスナップ技術を習得

☐ 授業テーマ

機材、場所から奏でる自身のテーマ

☐ 授業項目☐ 授業内容

1	／	撮影実習	天神ロケ、人混みのなかでスナップ撮影
2	／	撮影実習	ももち浜ロケ／海と空を撮影
3	／	撮影実習	呉服町・博多の古い町並みを撮影
4	／	撮影実習	広角レンズ / 明治公園
5	／	撮影実習	望遠レンズ / 明治公園
6	／	撮影実習	望遠レンズスナップ・天神
7	／	撮影実習	広角レンズ スナップ・天神
8	／	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施
9	／	撮影実習	天神ロケ、人混みのなかでスナップ撮影
10	／	撮影実習	ももち浜ロケ／海と空を撮影
11	／	撮影実習	呉服町・博多の古い町並みを撮影
12	／	撮影実習	広角レンズ / 明治公園
13	／	撮影実習	望遠レンズ / 明治公園
14	／	撮影実習	望遠レンズスナップ・天神
15	／	撮影実習	広角レンズ スナップ・天神
16	／	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施

☐ 到達目標自身の作品テーマ考察と実習
ロケ作品完成☐ 評価方法

課題制作、提出物での評価

☐ 教科書 ・ 参考文献☐ その他

2025年度（後期） 写真学科 2 年

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	ロケーション撮影Ⅰ			4	権 泰完
コースNo.	授業期間	授業分類	必修・必修選択・選択	年間授業時数	実務経験
	後期 10月～3月	演習	選択	64	写真作家として活動

☐ 授業概要

より高度な街ロケスナップ技術を習得

☐ 授業テーマ

機材、場所から奏でる自身のテーマ

☐ 授業項目☐ 授業内容

1	／	撮影実習	天神ロケ、人混みのなかでスナップ撮影_中平卓馬、森山大道など
2	／	撮影実習	ももち浜ロケ/海と空を撮影_齋藤陽道など
3	／	撮影実習	呉服町・博多の古い町並みを撮影_土門拳、入江泰吉、木村伊兵衛
4	／	撮影実習	広角レンズ /明治公園
5	／	撮影実習	望遠レンズ /明治公園
6	／	撮影実習	望遠レンズスナップ・天神
7	／	撮影実習	広角レンズ スナップ・天神
8	／	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施
9	／	撮影実習	天神ロケ、人混みのなかでスナップ撮影_中平卓馬、森山大道など
10	／	撮影実習	ももち浜ロケ/海と空を撮影_齋藤陽道など
11	／	撮影実習	呉服町・博多の古い町並みを撮影_土門拳、入江泰吉、木村伊兵衛
12	／	撮影実習	広角レンズ /明治公園
13	／	撮影実習	望遠レンズ /明治公園
14	／	撮影実習	望遠レンズスナップ・天神
15	／	撮影実習	広角レンズ スナップ・天神
16	／	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施

☐ 到達目標自身の作品テーマ考察と実習
ロケ作品完成☐ 評価方法

課題制作、提出物での評価

☐ 教科書 ・ 参考文献☐ その他

2025年度（前期）	写真学科	2 年
------------	------	-----

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	ロケーション撮影Ⅱ			2	権 泰完
コースNo.	授業期間	授業分類	必修・必修選択・選択	年間授業時数	実務経験
	前期 4月～9月	演習	選択	32	写真作家として活動

□ 授業概要

作品制作強化のためテーマに沿った撮影手法の習得

□ 授業テーマ

自身のテーマと写真作品を確立

□ 授業項目

□ 授業内容

1	／	撮影実習、考察	花、ジャンプする人物
2	／	撮影実習、考察	光と陰
3	／	撮影実習、考察	都市のスナップ
4	／	撮影実習、考察	作文
5	／	撮影実習、考察	犬、猫
6	／	撮影実習、考察	日常
7	／	撮影実習、考察	作文とアドバイス
8	／	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施
9	／	撮影実習、考察	花、ジャンプする人物
10	／	撮影実習、考察	光と陰
11	／	撮影実習、考察	都市のスナップ
12	／	撮影実習、考察	作文
13	／	撮影実習、考察	犬、猫
14	／	撮影実習、考察	日常
15	／	撮影実習、考察	作文とアドバイス
16	／	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施

□ 到達目標

自身の作品テーマ考察と実習
ロケ作品完成

□ 評価方法

課題制作、提出物での評価

□ 教科書 ・ 参考文献

□ その他

2025年度（前期） 写真学科 2 年

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	制作演習Ⅰ			2	柳 千春
コースNo.	授業期間	授業分類	必修・必修選択・選択	年間授業時数	実務経験
	前期 4月～9月	演出	選択	32	写真スタジオ勤務経験有り

□ 授業概要

ポートフォリオ作品、展示作品テーマと作品キャプション考察

□ 授業テーマ

ポートフォリオ作品と作品キャプション制作

□ 授業項目

□ 授業内容

1	／	作品制作・考察	作品テーマ、写真素材確認
2	／	作品制作・考察	テーマに沿った写真素材チェック
3	／	作品制作・考察	写真素材チェック
4	／	作品制作・考察	セレクト、プリントアウト
5	／	作品制作・考察	セレクト、プリントアウト
6	／	作品制作・考察	セレクト、プリントアウト
7	／	作品制作・考察	セレクト、プリントアウト
8	／	作品制作・考察	セレクト、プリントアウト
9	／	作品制作・考察	セレクト、プリントアウト、講評
10	／	作品制作・考察	セレクト、プリントアウト、講評
11	／	作品制作・考察	セレクト、プリントアウト、講評
12	／	作品制作・考察	セレクト、プリントアウト、全体講評
13	／	作品制作・考察	セレクト、プリントアウト、キャプション、タイトル考案
14	／	作品制作・考察	セレクト、プリントアウト、キャプション、タイトル考案
15	／	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施
16	／	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施

□ 到達目標

ポートフォリオ作品考察により言葉を紡ぐ

□ 評価方法

課題制作、提出物での評価

□ 教科書 ・ 参考文献

□ その他

2025年度（後期） 写真学科 2 年

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	制作演習 II			4	柳 千春
コースNo.	授業期間	授業分類	必修・必修選択・選択	年間授業時数	実務経験
	後期 10月～3月	演習	選択	64	写真スタジオ勤務経験有り

☐ 授業概要

写真展に向けた役割の分担、仕事把握と相互理解

☐ 授業テーマ

PhotoExhibitionの成功

☐ 授業項目☐ 授業内容

1	／	展示に向けた作業	統括・広報・制作等役割分担とその把握
2	／	展示に向けた作業	各部署作業
3	／	展示に向けた作業	各部署作業
4	／	展示に向けた作業	各部署作業
5	／	展示に向けた作業	DMデザイン完成、入稿
6	／	展示に向けた作業	DM発送作業・発注作業
7	／	展示に向けた作業	展示会場図、アンケート制作
8	／	展示に向けた作業	各部署、展示準備作業
9	／	展示に向けた作業	各部署、展示準備作業
10	／	展示に向けた作業	各部署、展示準備作業
11	／	展示に向けた作業	各部署、展示準備作業
12	／	搬入	展示搬入・反省会
13	／	展示当番	展示期間中当番
14	／	搬出	展示搬出・反省会
15	／	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施
16	／	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施

☐ 到達目標

部署、役割の把握と実地、写真展示完成

☐ 評価方法

課題制作、展示作品の評価

☐ 教科書 ・ 参考文献☐ その他

2025年度（後期）	写真学科	2 年
------------	------	-----

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	クリエイティブフォト			4	島津 和昭
コースNo.	授業期間	授業分類	必修・必修選択・選択	年間授業時数	実務経験
	後期 10月～3月	演習	選択	64	広告・フォトグラファーとして活動

☐ 授業概要

Photo Exhibition作品集のためのデザイン制作

☐ 授業テーマ

ソフト(Adobe Illustrator、Adobe Bridge、Adobe Lightroom)操作によるデザイン実習

☐ 授業項目

☐ 授業内容

1	／	クリエイティブフォト	デザインとしての写真
2	／	クリエイティブフォト	写真の可能性について
3	／	クリエイティブフォト	展示について
4	／	クリエイティブフォト	さまざまな展示考察
5	／	クリエイティブフォト	知識と実践
6	／	クリエイティブフォト	個別作業
7	／	クリエイティブフォト	個別作業
8	／	クリエイティブフォト	個別作業
9	／	クリエイティブフォト	個別作業
10	／	クリエイティブフォト	個別作業
11	／	クリエイティブフォト	個別作業
12	／	クリエイティブフォト	個別作業
13	／	クリエイティブフォト	個別作業
14	／	クリエイティブフォト	個別作業
15	／	クリエイティブフォト	個別作業
16	／	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施

☐ 到達目標

作品集完成

☐ 評価方法

課題制作、提出物での評価

☐ 教科書 ・ 参考文献

☐ その他

2025年度（前期）	写真学科	2 年
------------	------	-----

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	写真作家研究			4	柳 千春
コースNo.	授業期間	授業分類	必修・必修選択・選択	年間授業時数	実務経験
	前期 4月～9月	講義	選択	64	写真スタジオ勤務経験有り

☐ 授業概要

映画、映像作品の世界、テーマを分析し、写真表現を行う

☐ 授業テーマ

映像作品への集中、感想からテーマの理解、新たな写真表現の実施

☐ 授業項目

☐ 授業内容

1	／	映像作品とテーマ	青春作品1
2	／	映像作品とテーマ	青春作品2
3	／	映像作品とテーマ	家族映画作品1
4	／	映像作品とテーマ	家族映画作品2
5	／	映像作品とテーマ	家族映画作品3
6	／	映像作品とテーマ	音楽について1
7	／	映像作品とテーマ	音楽について2
8	／	映像作品とテーマ	音楽について3
9	／	映像作品とテーマ	愛について1
10	／	映像作品とテーマ	愛について2
11	／	映像作品とテーマ	時代と歴史1
12	／	映像作品とテーマ	時代と歴史2
13	／	映像作品とテーマ	人生とは1
14	／	映像作品とテーマ	人生とは2
15	／	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施
16	／	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施

☐ 到達目標

感受性と興味、映像美が追求出来作品表現を行う

☐ 評価方法

提出物による評価

☐ 教科書 ・ 参考文献

☐ その他

2025年度（後期）	写真学科	2 年
------------	------	-----

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	写真作家研究			4	柳 千春
コースNo.	授業期間	授業分類	必修・必修選択・選択	年間授業時数	実務経験
	後期 10月～3月	講義	選択	64	写真スタジオ勤務経験有り

□ 授業概要

より多くの作家、フォトグラファーとその作品を学び表現の幅を広げる

□ 授業テーマ

写真の歴史と写真作品を研究し、作品制作に活かす

□ 授業項目

□ 授業内容

1	／	写真史	木村伊兵衛賞受賞作品A群1975年～1979年B
2	／	写真史	木村伊兵衛賞受賞作品C群1980年～1949年B
3	／	写真史	木村伊兵衛賞受賞作品D群1950年～1989年B
4	／	写真史	木村伊兵衛賞受賞作品E群1990年～2004年B
5	／	写真史	木村伊兵衛賞受賞作品F群2005年～2008年B
6	／	写真史	木村伊兵衛賞受賞作品G群2009年～2019年B
7	／	写真史	木村伊兵衛賞受賞作品テスト
8	／	写真史	1800年代写真初期タルボット、アーチャーほか
9	／	写真史	1800年代日本写真初期_上野彦馬、下岡蓮杖ほか
10	／	写真史	ロバートキャパ、アンセルアダムスほか
11	／	写真史	ポートフォリオチェック、アドバイス
12	／	写真史	ロバートフランクと土門拳
13	／	写真史	ヒラ&ベルントベッヒャー、ロバートメイプルソープ
14	／	写真史	作家研究を元にした作品発表、アドバイス
15	／	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施
16	／	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施

□ 到達目標

木村伊兵衛賞受賞作品と作家知識習得
作家同士と作品の関係

□ 評価方法

課題制作、提出物での評価

□ 教科書 ・ 参考文献

□ その他

2025年度（前期） 写真学科 2 年

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	写真映像作品研究			4	柳 千春
コースNo.	授業期間	授業分類	必修・必修選択・選択	年間授業時数	実務経験
	前期 4月～9月	講義	選択	64	写真スタジオ勤務経験有り

☐ 授業概要

作り手、監督の特徴、映像について理解

☐ 授業テーマ

写真家と映像作品の関係について考察し、作品表現

☐ 授業項目☐ 授業内容

1	／	映像作品、監督について	アレハンドロゴンザレスイニャリトゥ
2	／	映像作品、監督について	アレハンドロホドロフスキー
3	／	映像作品、監督について	ガス・ヴァン・サント1
4	／	映像作品、監督について	ガス・ヴァン・サント2
5	／	映像作品、監督について	是枝裕和1
6	／	映像作品、監督について	是枝裕和2
7	／	映像作品、監督について	岩井俊二1
8	／	映像作品、監督について	岩井俊二2
9	／	映像作品、監督について	ジム・ジャームッシュ1
10	／	映像作品、監督について	ジム・ジャームッシュ2
11	／	映像作品、監督について	河瀬直美1
12	／	映像作品、監督について	河瀬直美2
13	／	映像作品、監督について	ポン・ジュノ
14	／	映像作品、監督について	ヤン・イクチュン
15	／	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施
16	／	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施

☐ 到達目標

他人に何をどう伝えるかを考えた作品制作
文章、思考力強化

☐ 評価方法

課題制作、提出物での評価

☐ 教科書 ・ 参考文献☐ その他

2025年度（後期） 写真学科 2 年

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	写真映像作品研究			4	柳 千春
コースNo.	授業期間	授業分類	必修・必修選択・選択	年間授業時数	実務経験
	後期 10月～3月	講義	選択	64	写真スタジオ勤務経験有り

☐ 授業概要

より多くの作家、フォトグラファーとその作品を学び表現の幅を広げる

☐ 授業テーマ

写真の歴史と写真作品を研究し、作品制作に活かす

☐ 授業項目☐ 授業内容

1	／	写真史	前クールおさらい
2	／	写真史	ウィリアムクライン、ダイアンアールバスほか
3	／	写真史	ポートフォリオ作品チェック、アドバイス
4	／	写真史	大辻清司、細江英公ほか
5	／	写真史	植田正治、木村伊兵衛ほか
6	／	写真史	オノデラユキ、大橋仁ほか
7	／	写真史	ポートフォリオ作品チェック、アドバイス
8	／	写真史	理解度チェックテスト
9	／	写真史	上田義彦、石内都ほか
10	／	写真史	尾仲浩二、市橋織江ほか
11	／	写真史	鬼海弘雄、鈴木清ほか
12	／	写真史	ヒロミックス、ホンマタカシほか
13	／	写真史	蜷川実花、野口里佳ほか
14	／	写真史	ポートフォリオ作品チェック、アドバイス
15	／	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施
16	／	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施

☐ 到達目標より多くの作家、作品と触れ写真知識を増やす
作家同士と作品の関係について考察☐ 評価方法

課題制作、提出物での評価

☐ 教科書 ・ 参考文献☐ その他

2025年度（後期）	写真学科	1 年
------------	------	-----

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	企業研修			14	柳 千春
コースNo.	授業期間	授業分類	必修・必修選択・選択	年間授業時数	実務経験
	後期 10月～3月	演習	選択	224	写真スタジオ勤務経験有り

☐ 授業概要

現場経験の重要性を理解し、現場での実践を体験する。
(学内での準備も含む)

☐ 授業テーマ

授業では学べない、撮影現場での直接的な気づきを得る。

☐ 授業項目

☐ 授業内容

1	／	現場研修に振り替え	実際の企業や制作現場での実務体験
2	／	現場研修に振り替え	実際の企業や制作現場での実務体験
3	／	現場研修に振り替え	実際の企業や制作現場での実務体験
4	／	現場研修に振り替え	実際の企業や制作現場での実務体験
5	／	現場研修に振り替え	実際の企業や制作現場での実務体験
6	／	現場研修に振り替え	実際の企業や制作現場での実務体験
7	／	現場研修に振り替え	実際の企業や制作現場での実務体験
8	／	現場研修に振り替え	実際の企業や制作現場での実務体験
9	／	現場研修に振り替え	実際の企業や制作現場での実務体験
10	／	現場研修に振り替え	実際の企業や制作現場での実務体験
11	／	現場研修に振り替え	実際の企業や制作現場での実務体験
12	／	現場研修に振り替え	実際の企業や制作現場での実務体験
13	／	現場研修に振り替え	実際の企業や制作現場での実務体験
14	／	現場研修に振り替え	実際の企業や制作現場での実務体験
15	／	現場研修に振り替え	実際の企業や制作現場での実務体験
16	／	現場研修に振り替え	実際の企業や制作現場での実務体験

☐ 到達目標

現場理解を深める。

☐ 評価方法

企業側からの評価

☐ 教科書 ・ 参考文献

☐ その他

2025年度（前期） 写真学科 2 年

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	企業研修			14	柳 千春
コースNo.	授業期間	授業分類	必修・必修選択・選択	年間授業時数	実務経験
	前期 4月～9月	演習	選択	224	写真スタジオ勤務経験有り

☐ 授業概要

現場経験の重要性を理解し、現場での実践を体験する。
（学内での準備も含む）

☐ 授業テーマ

卒業後の勤務時のための撮影現場、企業での実地経験

☐ 授業項目☐ 授業内容

1	／	現場経験に振り替え	撮影現場、企業での実地経験
2	／	現場経験に振り替え	撮影現場、企業での実地経験
3	／	現場経験に振り替え	撮影現場、企業での実地経験
4	／	現場経験に振り替え	撮影現場、企業での実地経験
5	／	現場経験に振り替え	撮影現場、企業での実地経験
6	／	現場経験に振り替え	撮影現場、企業での実地経験
7	／	現場経験に振り替え	撮影現場、企業での実地経験
8	／	現場経験に振り替え	撮影現場、企業での実地経験
9	／	現場経験に振り替え	撮影現場、企業での実地経験
10	／	現場経験に振り替え	撮影現場、企業での実地経験
11	／	現場経験に振り替え	撮影現場、企業での実地経験
12	／	現場経験に振り替え	撮影現場、企業での実地経験
13	／	現場経験に振り替え	撮影現場、企業での実地経験
14	／	現場経験に振り替え	撮影現場、企業での実地経験
15	／	現場経験に振り替え	撮影現場、企業での実地経験
16	／	現場経験に振り替え	撮影現場、企業での実地経験

☐ 到達目標

現場理解を深め、内定後の活動力向上

☐ 評価方法

企業側からの評価

2025年度（後期）	写真学科	2 年
------------	------	-----

	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	企業研修			14	柳 千春
コースNo.	授業期間	授業分類	必修・必修選択・選択	年間授業時数	実務経験
	後期 10月～3月	演習	選択	224	写真スタジオ勤務経験有り

□ 授業概要

現場経験の重要性を理解し、現場での実践を体験する。
（学内での準備も含む）

□ 授業テーマ

卒業後の勤務時のための撮影現場、企業での実地経験

□ 授業項目

□ 授業内容

1	／	現場経験に振り替え	撮影現場、企業での実地経験
2	／	現場経験に振り替え	撮影現場、企業での実地経験
3	／	現場経験に振り替え	撮影現場、企業での実地経験
4	／	現場経験に振り替え	撮影現場、企業での実地経験
5	／	現場経験に振り替え	撮影現場、企業での実地経験
6	／	現場経験に振り替え	撮影現場、企業での実地経験
7	／	現場経験に振り替え	撮影現場、企業での実地経験
8	／	現場経験に振り替え	撮影現場、企業での実地経験
9	／	現場経験に振り替え	撮影現場、企業での実地経験
10	／	現場経験に振り替え	撮影現場、企業での実地経験
11	／	現場経験に振り替え	撮影現場、企業での実地経験
12	／	現場経験に振り替え	撮影現場、企業での実地経験
13	／	現場経験に振り替え	撮影現場、企業での実地経験
14	／	現場経験に振り替え	撮影現場、企業での実地経験
15	／	現場経験に振り替え	撮影現場、企業での実地経験
16	／	現場経験に振り替え	撮影現場、企業での実地経験

□ 到達目標

現場理解を深め、内定後の活動力向上

□ 評価方法

企業側からの評価